

令和3年7月22日

ご利用者様、ご家族様 各位

社会福祉法人品川総合福祉センター
理事長 永田 元

新型コロナウイルス感染状況について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、常日頃から当法人の事業に対し、多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る7月15日、八潮南特別養護老人ホームショートステイのご利用者1名に新型コロナウイルスPCR検査の陽性反応がありました。当該利用者は定期利用している民間デイサービスで二次感染したとみられ、ショートステイ入所後、当該デイサービス事業所の感染が判明し、接触者としてPCR検査を実施した結果、陽性と判明いたしました。品川区保健所へ当該利用者の利用状況を報告したところ、八潮南特養職員の濃厚接触は該当無し、ショートステイ利用者については3名の方について保健所からPCR検査の必要ありとの判断がありました。

保健所及び関係所管のご指導の下、施設内の消毒の実施とショートステイ（1階フロア）内のゾーニングを実施しました。当該利用者については陽性者との接触が判明した7/12より個室にて感染対策を開始し、7/17に入院しています。

感染防止のため、ショートステイの営業については7/23まで利用休止とさせていただきます。尚、八潮南特養本体のご利用者については、フロアが分かれており、ショートステイ利用者との接触は全くない状況であるため、細心の注意を払った上、通常通り営業させていただいております。

その後、ショートステイ利用者3名のPCR検査の結果は、陰性となり、また1階フロア入所者及びショートステイ担当職員全員にPCR検査を実施し陰性の結果が出ました。

ご利用者、ご家族の皆様にはご心配、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ありません。再度、感染防止対策を強化し、ご利用者の皆様に安心してご利用いただけるよう支援にあたって参ります。今後ともよろしく願いいたします。